



◎おはなし会に参加しませんか

図書館では幼児を対象とした「ちびっこおはなし会」と幼児から大人までを対象とした「むかしばなしとわらべうたの会」を行っています。

どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

「ちびっこおはなし会」

◇毎月第3木曜日 午前11時から

◇就学前の幼児を対象とした絵本の読み聞かせや手遊びなどを行います。

「むかしばなしとわらべうたの会」

◇毎月第3日曜日 午後1時30分から

◇小野町の昔話の語りのほか、わらべ歌を歌ったり、手遊びなどを行います。

※なお日程は変更になることがありますので、お問い合わせください。



◎図書館のご案内

第3回 リクエストについて



◇リクエストとは？

図書館に読みたい本がないとあらかじめいせんか。図書館で本のリクエストができるのをご存じでしょうか。図書館に所蔵がない本のリクエストを受け付けています。

リクエストされた本は購入したり、福島県立図書館などほかの図書館から取り寄せて貸し出しをしています。

また点字図書や録音図書を福島県立点字図書館から取り寄せることもできます。そのほかにも県外の図書館の本も取り寄せが可能です。

リクエストご希望の方は、ご来館の上、直接カウンターでお申し込みください。ただしDVDや雑誌・コミックなどお受けできないものもありますので、詳しくはご相談ください。

お探しの本が見当たらないときは、まずはカウンターでお気軽にお尋ねください。

おすすめの本

児童書

『雨はこびの来る沼』

筒井 頼子／作
梶山 俊夫／絵
福音館書店／刊



2年生の女の子かやは、お父さんと森の奥の「雨とり沼」に出掛け、お父さんから『雨はこび』と呼ばれる子供たちの話を聞きます。2人はまた森に来ようと約束をしますが、お父さんは忙しくなり森へ行ってくれません。待ちきれなくなったかやは1人で出掛け、男の子と出会います。2人が遊んだ次の日から何日も雨が降り続きます…。親子の心の交流を描いた梅雨の季節に読みたい1冊です。(小学校低～中学年向き)

一般書

『銀二貫』

高田 郁／著
幻冬舎／刊



大坂の天満・井川屋の主人和助は、銀二貫で仇討を買った。侍の父を討たれた少年を和助は天場へ預け、ひと冬仕事をさせることにする。冬が過ぎ、出来上がった寒天とともに少年は大坂へやってきた。侍の子であった少年の「商人」としての人生が始まろうとしていた…

「大阪の本屋と問屋が選んだ ほんまに読んで欲しい本 第1回受賞作」